

基本施策評価表

上下水道ビジョン基本方向	4-3	経営健全化の方針
--------------	-----	----------

基本施策	5	民間委託を活用した効率的な施設管理
------	---	-------------------

基本施策目標
<p>これまで、排水ポンプ場の管理など業務の一部を委託化してきましたが、さらに適正な業務運営の確保とサービスの維持向上に留意しつつ、業務の効率化に向けて最適な手法を検討します。</p>

課題名	計画主要施策の概要・取り組み目標	H25年度 実績(成果)	評価
1 民間委託を活用した効率的な施設管理	<p>〔概要〕 適正な業務運営の確保とサービスの維持向上に留意しつつ、業務の効率化に向けて最適な手法を検討する。</p> <p>〔目標〕 適正な業務運営やサービス向上に留意し、業務の効率化を図る。</p>	<p>従前より、出口汚水中継ポンプ場の維持管理や景観水路の維持管理、その他施設の警備業務の民間委託を継続して行っている。</p>	A

基本施策 総合評価	A
-----------	---

<p>評価結果の説明等</p> <p>適正な業務運営の確保とサービスの維持向上に留意し、継続して民間委託を進めていることから評価をAとした。</p>
--

<p>今後の取り組みの方向性・展開方針</p> <p>今後も、下水道維持管理業務委託の検討を行う。現在、直営で維持管理を実施している施設は雨水ポンプ場8箇所、雨水小ポンプ場16箇所、各水路のゲート設備4箇所、樋門3箇所、農事用深井戸ポンプ14箇所である。これら施設設備の点検整備作業や運転管理業務は、セーフティネットの確保と委託によるコスト縮減を勘案しながら、効率的な施設管理に努める。</p>
